

毎日の生活に3Rを！

①

リデュース
Reduce

ごみの発生を抑制する

②

リユース
Reuse

ものを再使用する

③

リサイクル
Recycle

再生利用する

この3つのRを一人ひとりが実践することで、
ごみの減量化につながり、循環型社会を実現します。

わたしたちの毎日の生活の中でごみを減らす工夫は、たくさんあります。
わたしができることから、始めましょう。

こんな時、どうしていますか？

お買い物のときに…

★無駄なものは買っていないませんか？

あれこれ余分なものを買ってしまい結局使わず、ごみになってしまうことがないように買う前に本当に必要か考えてみてください。

★リサイクルされた商品を買っていますか？

わたしが環境のことを考えてつくられた商品を買うことで、リサイクルは進んでいきます。エコマーク商品・グリーンマーク商品はたくさんあります。

★マイバッグは持っていますか？

本巣市でも、レジ袋有料化を推進しています。

マイバッグを利用し、レジ袋を利用しないよう心掛けましょう。

(2020年7月1日レジ袋有料化実施)

家庭で…

★ご飯の食べ残しはしていませんか？

家庭ごみの中で一番生ごみが占めています。まずは、買いすぎず、作りすぎず、食品ロスの削減を心掛けましょう。

★ものを大切に使っていますか？

家具や道具などは修理して大切に使ってください。

★自分がいらなくなったものでも
周りに必要としている人はいませんか？

リサイクルショップやフリーマーケットを利用することで、ごみでなくなります。

★捨てる前にほかの使い道はありませんか？

服や布類は、ぞうきんなどに、広告はメモ用紙などに再利用できます。



ごみを出す時のルール

① ごみの分別にご協力ください

本巣市では、可燃ごみ、資源ごみ、粗大ごみ（可燃ごみ・不燃ごみ）、有害ごみと大きく4種類に分別しています。これは、ごみの減量化と資源を再利用するためです。私たちが、資源化できるものを分別することでごみは減り、資源を再利用できます。



② 決められた曜日・時間に

収集日は毎月広報もとに折り込んである「くらしのカレンダー」や、ごみ分別アプリ「さんあ～る」で確認してください。収集日当日の朝8時までに出してください。ごみ回収後に出てきたものは回収しません。ごみ当番の方や周りの方の迷惑にならないようご協力お願いします。

ごみ分別アプリ「さんあ～る」については、P22を参照してください。

③ 決められた場所に

地域の決められたごみステーションに出してください。ごみステーションは各地域の住民の方々の協力のもとで管理しています。他の地域のステーションには出さないでください。

④ 指定のごみ袋を利用してください

可燃ごみ、粗大ごみ（可燃ごみ・不燃ごみ）には、本市指定のそれぞれのごみ袋・シールがあります。市指定の袋に入れるか、シールを貼って出してください。市指定以外の袋では回収しません。

⑤ 美化のために排出マナーを守ってください

ごみステーションでのマナーが悪いと、見た目も悪く、ポイ捨て等がでてきます。みなさんで、地域で協力し排出マナーを守ってください。